



## 海の環境教育 “LAB to CLASS”

### 参加要項

#### ■ご案内

この度は、セミナーにお申し込みをいただきありがとうございます。

2日間海辺のそばで、海のおもしろさ、豊かさ、海と人とのつながりを、Lab to Classのプログラムやネイチャーゲームで体験的に学びましょう。また、海に対して異なる切り口から活動する専門家のお話を伺い、海をめぐる社会のありようも考えていきましょう。

海の環境教育を実践したくなるようなヒントを、たくさんお持ち帰りください。

18日は新月、大潮です。

#### ■開催概要

日 程 2017年11月18日（土）13時～ 11月19日（日）16時 1泊2日

会 場 三浦ふれあいの村 しおさい棟集会室

〒238-0114 神奈川県三浦市初声町和田3136 電話 046-888-2100

主 催 公益社団法人日本シェアリングネイチャー協会

内 容 海洋学習教材サイト「LAB to CLASS」やネイチャーゲームのプログラム体験

海辺の活動や散策、海の教育について、海ゴミについての講義、プログラムについての意見交換など

参加費 23,000円（宿泊費、食費、講習費、教材費）

募 集 ネイチャーゲーム指導員30名

単 位 リーダー研修 [1回]

#### ■プログラム案（予定/天候により変更する場合があります）

	11月18日	11月19日
午前		朝の海辺プログラム実習 朝食 プログラム体験 日置先生トーク
午後	12:30 受付開始 13:00 講義と実習 Lab to Class の背景 プログラム体験 小島さんトーク	昼食 プログラム体験 ディスカッション シェアリングタイム 16:00 解散
夜	夕食 夜の海辺プログラム実習 懇親会	

## ■講師紹介

いとうひさえ

伊東久枝（海の環境教育 NPO bridge 代表理事）



フリーランスライターとして婦人誌やアウトドア雑誌、機内誌の編集を行う傍ら、1995年よりイルカ・クジラをきっかけとした海の環境教育に携わりました。生命への共感に基づいた環境保全意識の構築がテーマで、これまでに伊豆諸島御蔵島の野生イルカの調査からわかった情報の発信、小笠原父島での自然体験プログラムなどを行っていました。現在は、切り口を鯨類から海の自然全般に広げ「LAB to CLASS」プロジェクトのメンバーとして教材の制作・普及を行っています。当協会PR誌SNLの編集にも携わり、毎号特集記事などを執筆。

ひ おきみつひさ

日置光久（東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センター特任教授）



東京大学の海洋学系研究者と教育学系研究者の協同により「海洋教育」の学術的かつ実践的な研究と、その普及促進を目的とする全国初の「海洋教育」のナショナルセンターで、全国の学校や施設と協同し、我が国における海洋教育のカリキュラム開発を実施しています。

海は津波などの災害を引き起こすこともあり、一方では豊かな恵みを我々に与えてくれます。最近では、豊富な海底資源も脚光を浴びています。四方を海で囲まれたこの国にとって「海」は学びの宝庫であり、我々は「海と共に生きる」ことを目指しています。

こじま

小島あずさ（JEAN理事 JEAN/クリーンアップ全国事務局代表）

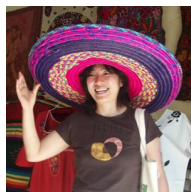


「JEAN/クリーンアップ全国事務局」として、漂着・散乱ごみの調査結果の集計や、日本のICCやCUW（Cleanup the World）のナショナルコーディネーター、日本で活動や調査結果等を毎年報告書にまとめて、関係者との情報共有や対策推進のための活動を行っています。

また、近年では、海洋ごみ問題の普及啓発のため、講演活動や勉強会を開催したり、写真パネルや「漂着物のトランク・ミュージアム」などの展示物を作成したりと広報活動にも力を注いでいます。「美しい海をこどもたちへ」。これからもJEANは、海洋ごみ問題の解決に向けて活動しています。  
(JEEN HPより引用（一部修正）)

みよしなおこ

三好直子（同理事、ネイチャーゲームトレーナー、青年海外協力隊環境教育技術顧問）



沖縄慶良間島でダイビングをしたときに、海中の生き物の圧倒的な豊かさに感銘。その後Be Nature Schoolの海ゼミで海に親しみ、しばらく鎌倉和賀江島で月1回の観察調査に参加。現在は、鎌倉の「海の子森の子クラブ」で子どもたちの自然体験をサポートしています。

全国のシェアリングネイチャーメンバーの活動の中に、海というテーマが加わり、海に思いをめぐらしてくれる人が増えることを願って「Lab to Class」のプロジェクトにかかわっています。

## ■手続き

ご連絡をいただいた時点でお席を確保しました。以下の口座に参加費をお振り込みください。  
11月13日までにお願います。

---

ゆうちょ銀行

記号10160      番号77318531      社)日本シェアリングネイチャー協会

---

\*送金手数料が発生した場合はご負担ください

## ■キャンセル料設定

11月13日までのお申し出にはキャンセル料はかかりません。

11月14日から前日(11月17日)15:00までのご連絡はキャンセル料 4,000円

以降のキャンセルは全額がかかります。

## ■持ち物

- |                                   |                                  |                              |                               |                              |
|-----------------------------------|----------------------------------|------------------------------|-------------------------------|------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 活動しやすい服装 | <input type="checkbox"/> ぬれてもいい靴 | <input type="checkbox"/> 寝間着 | <input type="checkbox"/> 雨具   | <input type="checkbox"/> 洗面具 |
| <input type="checkbox"/> タオル      | <input type="checkbox"/> 指導員手帳   | <input type="checkbox"/> 筆記具 | <input type="checkbox"/> バンダナ | <input type="checkbox"/> 敷物  |
| <input type="checkbox"/> 帽子       | <input type="checkbox"/> ビニール袋   | <input type="checkbox"/> 保険証 |                               |                              |

## ■当日の受付

11月18日(土)12時30分より三浦ふれあいの村 しおさい棟集会室にて受付をします。遅れそうな場合、前日夜からの急なキャンセルの場合はスタッフ携帯(三好)090-6132-7050までご連絡ください。

「しおさい棟」は、三浦ふれあいの村の中にある海側の棟です。バス停から歩いてくると、まず「やまびこ棟」がありますが、こちらを通り過ぎてさらに5分ほど海側まで行った「しおさい棟」が会場となります。

しおさい棟は複雑な建物構造で集会室の位置がわかりづらいため、館内地図をご覧のうえお越しください。

<https://www.yokohamaymca.org/fureai/M/access.html>

三浦ふれあいの村

検索

## ■アクセス

最寄り駅は、京浜急行線（通称：京急）<sup>みきぎくち</sup>三崎口駅です。

品川 →京急本線快速特急で約66分→ 三崎口  
京急川崎 →京急本線快速特急で約56分→ 三崎口  
横浜 →京急本線快速特急で約50分→ 三崎口

## ▼飛行機をご利用の方

羽田空港 →京急空港線で約25分→ 品川 →京急本線快速特急で約66分→ 三崎口

## ▼東海道新幹線をご利用の方は新横浜から

新横浜 →JR横浜線で約10分→ 横浜 →京急本線快速特急で約50分→ 三崎口

## ▼東北・上越・山形新幹線などで東京以西・以北からお越しの方は東京駅から

東京 →JR東海道本線で約8分→ 品川 →京急本線快速特急で約66分→ 三崎口  
または

東京 →JR東海道本線で約26分→ 横浜 →京急本線快速特急で約50分→ 三崎口

## ▼クルマで来られる方

横浜横須賀道路「衣笠」インターチェンジから、三浦縦貫道路「林出口」下車し、国道134号線を左折、約4km「長浜海岸入口」を右折。駐車場70台（無料）。

## ■京急三崎口駅からの行き方

三崎口駅前バスロータリーより一番奥の3番乗り場から荒崎行きの京急バスに乗車し、約4～5分「和田」バス停下車。

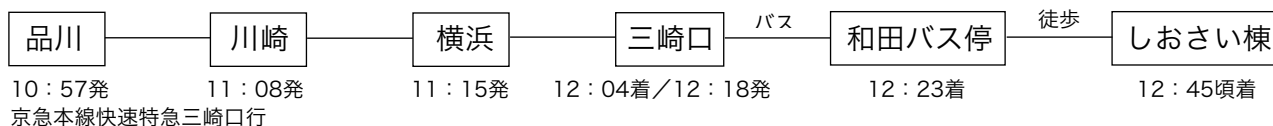
和田バス停より三浦ふれあいの村まで看板に従い徒歩約15分+しおさい棟までさらに5～7分。

三崎口駅バス発 11:22 11:42 12:02 12:18 のいずれかにお乗りください。

乗車時間 4～5分

運賃 IC186円、現金190円

参考：13時からの開講にちょうどよい12時45分頃集会室に着くための推奨時間



品川から快速特急に乗ったら三崎口まで乗り換えなしの終点まで行きます。  
川崎と横浜の時刻は途中乗車の方への案内時刻です。

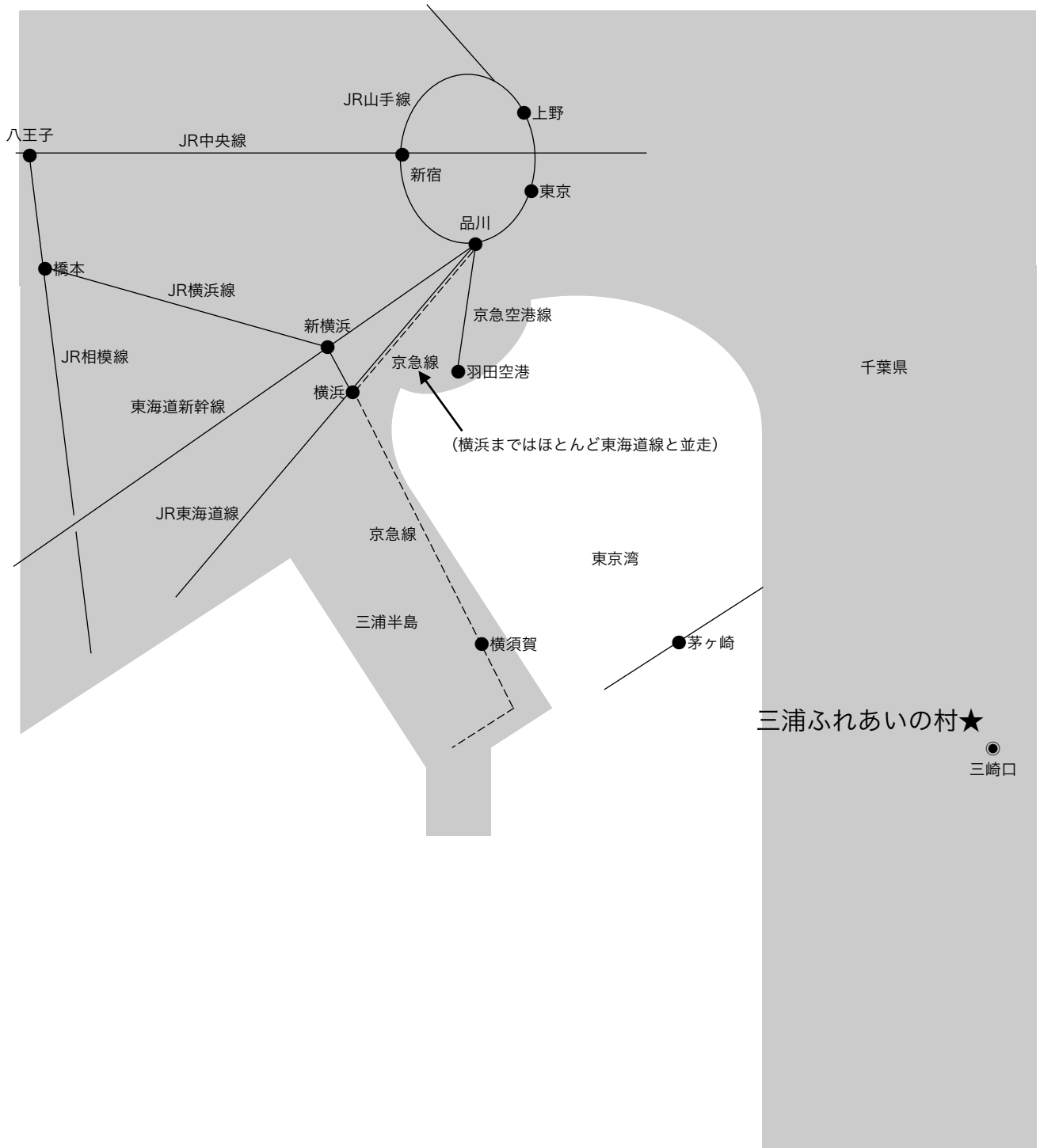
この時刻で向かいますと、昼食を取る時間がありません。

三崎口駅周辺でお昼を取れるところは、バスロータリー脇にまぐろ丼の定食屋と、徒歩約5分のところにすき屋がありますが、多くはお店がありませんので、1～2本早いバスに乗り、現地でお弁当を取るのがよいかと思います。天候がよければ海に出てお昼をとるのもよいですね。海岸はしおさい棟の真ん前です。

途中下車で電車賃が少々高くなりますが、ひとつ手前の三浦海岸駅でおりますと、三崎口駅より食事のできるお店があります。



## ■広域図



三浦ふれあいの村は、三浦半島の突端にあります。

近くの三崎漁港は全国有数のマグロの漁獲量を誇る港で、数々のレストランがあります。